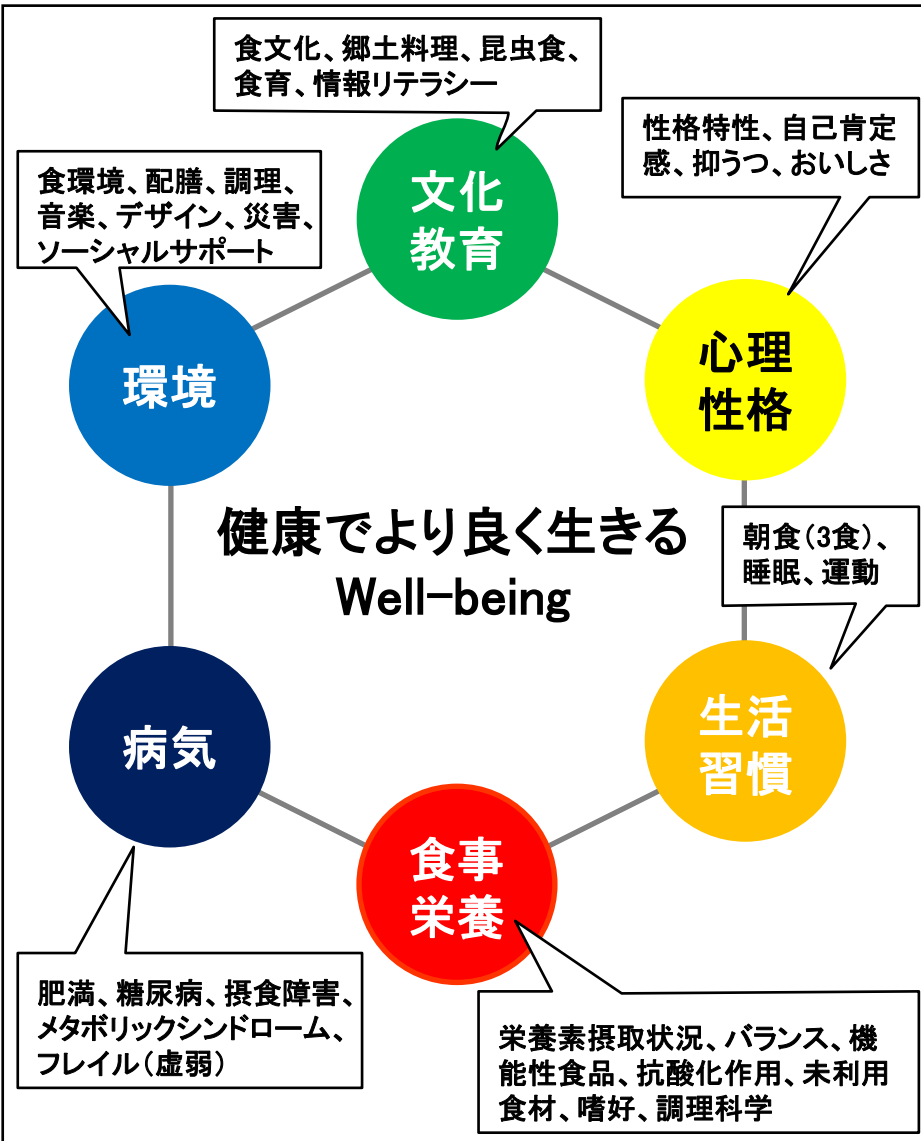


健康でよりよく生きるための食と栄養

キーワード[食事、栄養素、地域貢献活動、Well-being]

准教授 楠本 健二



内容:

ヒトが生きていく限り食事(栄養)を考えないことはありません。食事(栄養)はおろそかすると病気になったりしますが、一方で少し考えて食べると人生をより豊かにしてくれることもあります。

私の研究室では、食事(栄養)を基盤に据え、我々を取り巻く様々な問題(要因)にアプローチし、人々が健康でよりよく生きられるような社会実現を目指し研究に励んでいます。

具体的なキーワードとして、左図のようなものが挙げられます。

所属する学生さんには、研究を通して科学的なものの見方(考え方)について学んでもらっています。

アピールポイント:

様々な分野にわたる内容について興味関心があります。

個人的に、遺伝子レベルから個体レベル(動物、ヒト)にわたる幅広い研究が可能です。

研究手法も、実験から質問紙調査(栄養素、性格特性、心理状態等)まで広く網羅しています。

地域貢献のため、小学生や高齢者の方々を対象とした食育活動(講演、調理実習、ワークショップ)も実施しています。

簡単な研究(探究授業)に関する相談、栄養相談についてもお気軽にお問い合わせください。下記の連絡先まで。

分野: 栄養学
専門: 生体栄養学, 食品機能
 栄養疫学

E-mail : kusumoto@e.yamagata-u.ac.jp

Tel : 023-628-4464

Fax : 023-628-4464

HP :

